



御霊ヶ下・大構 町内会

# さんあいしんぶん

2017年(平成29年)4・5・6月号(第12号)

町内会のホームページはこちら → <http://daigono1.info/index2.html>

四月十六日(日) 午前十時から晴天の下で熱戦が繰り広げられました。我がチームは八木幾夫監督の采配で、投手立上義裕君の力投で久々に準優勝の結果を残しました。

4/16

男子  
第三十三回池田東学区  
ソフトボール大会



今年は桜の開花時期が遅く、懐かしい入学式風景。

平成二十九年四月十日(月) 午前十時からの池田東小学校入学式では、二年生に歓迎され、四十四名の子どもたちが新入生として小学校生活をス

4/10

桜の下で入学式  
池田東小学校入学式がありました



ピッチャー立上くん、ショート深尾くん。



賓居校長先生のお話をしっかり聞く生徒たち。

タートしました。また、先生方の移動も多くあり、校長には寶居繁治先生、教頭には辻佳英先生、教務主任には服部恵介先生が着任されました。



体振最初の行事で体育委員さんも慣れない中ご苦労様でした。

5/7

第十四回池田東  
グラウンドゴルフ大会

五月七日(日) 午前九時から、池田東小学校でグラウンドゴルフ大会が開催されました。我が町内からは今年も、二チームが出場しました。Aチーム(滝口信政、河村光雄、細木吉武、植田和雄、服部一平選手)が三位、Bチーム(梅村録男、中村靖司、中豊一、



体振正田会長から3位の表彰を受ける我がチーム。



桜の木陰からの応援。



滝口さん絶妙のショット。

内山忠士、太田顕選手)が十二位と健闘、みんなが試合を楽しみました。



正面から敵に向かうのも、当たらないように逃げ切るのも、どちらも作戦。



元気に息をピッタリ合わせて堂々の宣誓。

五月十四日(日)午前九時より、池田東小学校グラウンドで少年補導委員会主催のドッジボール大会が開催されました。学年別にチーム分けされた選手たちにより勝敗をかけた熱い試合が繰り広げられました。お昼ご飯は炊き出しのカレーライスに舌鼓を打っていただきました。

5/14

池田東学区少年補導委員会主催  
「学区小学生男女ドッジボール大会」



第一投球者は伊舟城さん、ピットの手前ギリギリをめがけての投球。

五月二十八日(日)八時四十五分から、池田東小学校運動場で「第四回ペタンク大会」が開催されました。我が町内からAチームは桂田安子、中村靖司、谷正夫。Bチームは梅村録男、豊田夫妻、伊舟城芳子が出場。Aチームが優勝、Bチームは三位の好成績でした。(敬称略)

5/28

第四回 池田東学区  
「ペタンク大会」  
今年も優勝しました



優勝と3位の賞状を誇らしげに掲げる選手の皆さんと体育委員、役員さん。



ペタンク牽引者梅村さん。赤いピットに味方の玉をどれだけ近付けるか。



東公園のごみ袋は21袋に。



東公園もスッキリとなりました。

六月四日(日)八時三十分から、町内にある三ヶ所の公園を地域の皆さんで分担し、草引きを中心に綺麗にしました。年に二回実施するので、昨年とは両日共雨で中止となりました。日頃から組長さんが順番で清掃していただいているので東公園を除き比較的楽に終わられました。

6/4

町内の公園  
「草引・掃除」



バケツリレーはリーダーが「2列に並び水入りバケツは若者、空のバケツはお年寄り」の指示を。

六月四日(日)公園掃除に続いて十時から、御霊ヶ下公園で醍醐消防分署、池田消防分団、池田東自主防災会の指導・協力のもと「町内防災訓練」を実施しました。心肺

6/4

町内自主防災会  
防災訓練を実施しました

蘇生(マッサージ、AED)、消火器を使つての消火、参加者全員によるバケツリレーによる消火訓練を熱心に行い、あつてはならない本番に備え結束力を固めました。



心肺蘇生マッサージをみんなが交代で体験。



こども消防士たちが町内の安全は僕たち私たちが守りますと敬礼してくれました。



AEDによる心肺蘇生は機械のアナウンスどおりに。



町内の消火器 37 本を持ち寄れば初期消火に役立つ。

コミュニティごみ集積所(古新聞、古紙、ダンボール、古布):毎月第2土曜 午前8時30分~9時



# 御霊ヶ下・大構 町内会地図

私たちの町内会に備え付けの消火器は、消火器ボックスから取り出すと大きな警告音が出るようになっていきます。火事の際は周りの人々に伝わりやすく、また、防犯上安全のため人を呼びたいときにも使ってもらえる一石二鳥の優れものです。消火器の薬剤は五年を目処に、消火器本体は十年を目処に新しくすることにしています。町内の防災備品として皆さんの町内会費から支出しています。火事の際はそれぞれに定位置から持ち寄って使いましょう。



町内自主防災会  
警報器付き  
消火器



御霊ヶ下・大構 町内会

住んで良かった  
住み続けたい  
住みたい  
と言われるまちづくり



去る六月十一日(日)午前  
十時から午後二時まで、御  
霊ヶ下公園にて「第四十回住  
宅デー」が開催され、耐震化  
工事や高齢福祉設備に関する  
相談はもちろんのこと、地域  
住民にとってありがたい刃物  
研ぎサービスや来場者には懐  
かしいラムネ、綿菓子、風船  
がふるまわれました。

6/11  
京建労主催  
「住宅デー」



#### <④ 孤立を地域で乗り越える>

愛媛県四国中央市の本村上地区では、災害時の孤立を想定して備えを進めておられます。地区の中心を通る道路沿いに防災倉庫を設置し、ヘルメットやスコップなど救助に使える道具百点以上をそろえ、毎月点検を行っているそうです。さらに自主防災会の役員は自宅にも防具セットを備え、災害があれば、すぐに対応できるようにしています。こうした取り組みを中心となって進めてきたのが地元に住む元レスキュー隊員。この地区では年2回全員が参加する防災訓練を実施されています。また、この地区では、住民の技能を調べたリスト（人材台帳）をいざという時にいかそうとしています。地区に住む人は看護師や大工など自分の持つ技能を人材台帳に記入して、地震が起きたら技能が必要とされる現場に行ってもらおうのです。



実は2年ほど前に、わが町内会でも「醍醐あったか助っ人BANK」と称して、人材台帳作成に取り組みました。残念なことに数人の登録しかありませんでした。しかし、再度「助っ人」を呼びかけて、町内の防災力アップにつなげることの意義はあるように思います。その節にはご協力をお願いいたします。もちろん、大人の防災意識の向上だけでなく、

子どもたちへの防災教育も必要です。町内や学区で行われる防災訓練には、家族同伴で参加しましょう。

#### <⑤ 心の救援物資を届ける>

3月上旬、大阪で東日本大震災の復興支援コンサートが開かれました。出演された一人の女性歌手は、阪神淡路大震災で弟さんを亡くされた体験を胸に、歌で支援を続けておられます。今までに東北の仮設住宅などで百回を超えるコンサートを開いてこられたそうです。いわく「決して歌手でない。支援に来ている立場でない。同じ道を通って来たものの一人という気持ちで歌ってきた。物質的な救援物資も必要だけど心の救援物資も必要だ」と。お話をうかがって、町内会でかかげる「さんあい」の精神を、決して言葉だけで終わらせてはならないという思いを痛感しました。



神戸で開催した「めぶくアート展」で熊本地震被害者を励ます。

### 災害用伝言ダイヤル

大規模災害にあった時、家族や友人に無事を知らせたい、家族や友人の安否を確認したい。そんな時に利用できるのが、この伝言ダイヤル。

◎無事を伝えたい

【伝言録音】

171 + 1 + 伝えたい人の電話番号

◎無事を確認したい

【伝言再生】

171 + 2 + 確認したい人の電話番号

# 自分たちの命は自分たちで守る

## <① 女性リーダーを育成する>

災害はいつ起こるかわかりません。もし平日の日中に起こったら、働きに出ている男性よりも、女性の活躍が求められます。ベッドタウンである大阪・茨木市では、女性だけを対象にした防災研修会を開催し、女性の防災リーダーを育てようとしています。また、避難所の間取りにも女性の意見は欠かせません。女性が率先して考えることによって、女性専用部屋や授乳スペースの配置が最優先にされ、女性や子どもなど災害時に弱い立場の人のことを考えた間取りができました。つまり、女性リーダーが加わることにより、避難所が充実するのです。

3月に開かれた町内会の総会に集まれた組長さんも六割が女性でした。一方で、役員の大部分が男性であるのも事実です。いざという時に備えるために、地元の女性にもっとリーダーシップを発揮していただきたいと思います。



## <② 防災設備を充実させる>

建設が進む尼崎市のマンションは、充実した防災設備をウリにしているそうです。屋上にはソーラーパネル、さらにガスを使った発電装置や蓄電池など複数の電力源を確保し、災害などの非常時に最低限の電力をまかさないです。また、周囲には炊き出し道具を内蔵したベンチも設置しています。

一方、阪神大震災を経験した明石市のマンションは、水の確保という課題を解決するために、自前の井戸を掘り、緊急時に飲料水として使えるだけな



く、施設内の地下倉庫に住民から集めた約1万本の空のペットボトルを備蓄し、災害時には井戸の水を入れ、事前に決められた役割にそって分担して水を運び、主にトイレに流す水として活用してもらうそうです。さらに家庭用のトイレが使えなくなった場合に備え敷地内の下水道のマンホールに直結させる組み立て式トイレも準備し、訓練を繰り返し、住民が誰でも組み立てられることを目指しているそうです。

これは、わが町内会に置きかえることができそうです。中央公園のそばには、醍醐山からの伏流水がとうとうと流れています。それを組み上げれば、上水道が復旧するまで、生活が維持できるはずです。マンション住民の結束と同じくらいに、町内会のまとまりも必要ではないでしょうか。最初の数日乗り切るために、助け合って災害に立ち向かっていく積極的な取り組みが大事ではないでしょうか。

## <③ 避難所の安全を確保する>

去年おきた鳥取県中部の地震では、指定されていた避難所が使えない事態が相次いだそうです。理由は、指定避難所が被災してしまい、吊り天井が大きくはがれ落ちて、中に立ち入ることができなくなったからです。専門家は、建物の構造的な耐震性の基準はある一方で、壁や天井などには安全性の基準がないことが要因だと指摘しています。

池田東小学校体育館がリニューアル工事を終えて、耐震化を主に災害時の避難所設備も備えたワンランク上の施設に生まれ変わりましたわれわれの地域の避難所は安心であることに感謝したいと思います。

6/18

池田東学区

# 男女バレーボール大会に出場

六月十八日(日) 八時  
四十五分から、池田東小学校  
体育館で「第三十二回男女バ  
レーボール大会」が開催され、



体育館横の通路でお母さんバレーの真似をする子ども。

我が町内の女子チームは接戦  
の末一回戦で惜敗、男子チー  
ムは三位入賞を果たし副賞の  
ビールをゲットしました。



男子3位入賞は体育委員さんのサポートのおかげです。

## これからの学区・町内会行事

### 7月

- 8日(土) 町内会組長会議
- 22日・23(土・日) 第17回少補校庭キャンプ
- 24日(月) 小学校夏休み開始
- 29日(土) 納涼池田東夏まつり

### 8月

- 12日(土) 町内会組長会議
- 18日(金) 地藏盆準備
- 19日(土) 地藏盆
- 20日(日) 地藏盆後片付け

### 9月

- 9日(土) 町内会組長会議
- 10日(日) 学区民ソフトバレーボール大会 池田東小学校
- 17日(日) 醍醐ふれあいプラザ
- 18日(月) 公園通学路一斉清掃
- 18日(月) 町内会敬老の集い
- 24日(日) 池田東総合防災訓練

## 組長

入会の申込は組長さんまで  
お願いします



生き物シリーズ  
ナナホシテントウ

コウチュウ目テントウムシ科の昆虫の1種。和名のとおり、赤色の鞘翅に7つ黒い紋がある。 撮影 深尾



京日記  
区の醍醐地域の  
住民らが24日、  
子どもの居場所  
づくりに取り組む醍醐の地  
元組織を経営面やスタッフ  
面で支援するため「子ども

遊び学び食堂・醍醐ネット」を立ち上げた。  
醍醐では2学区で住民  
らが居場所づくり活動に取  
り組むが、運営に苦勞して  
いた。同ネットは地域全体  
で活動を支えるため、同区  
社会福祉協議会などが協定  
を結び結成した。  
同区での締結式では代  
表者が「子どもを社会の宝  
として育てることが大人の責  
務」と宣言。地域の輪を広げ  
る願いを込め、参加者にだ  
いご学園製のドーナツが配  
られた。写真。(小川卓宏)

醍醐地域で取組が始まった「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」の新聞記事。

〔編集後記〕

「さんあい新聞」の発行を  
始めて三年目に入りました。  
今年度から町内や学区の情報  
を三ヶ月分まとめて編集・掲  
載させていただきまます。生活  
基地の醍醐でこれらの情報を  
参考に人的ネットワークを拡  
充して下さい。この新聞は「京  
都市地域活動事業助成金」に  
よって二年間発行してきまし  
たが、助成が終了したこれ以  
降も、町内広報予算での発行  
を継続していきます。  
読後のご感想やご意見など  
を是非お寄せ下さい。

## 町内の情報 大募集!

こんなヒト、コト、モノ、  
バショなどの情報を教えてく  
ださい。取材は編集部がやり  
ます。お待ちしております!  
企画・広報部会  
編集委員長・竹村栄晃(十三  
組 ☎五七一〇一八七)  
委員・奈良磐雄、深尾拓哉、  
立上義裕、山崎和代、津留賀  
永子